

裁判所が断罪

組織ぐるみの違法捜査

デタラメ調査がことごとく却下されたことで、「小沢一郎との全面戦争」をブチ上げた特捜検察の「敗北」は決定的となった。振り返りにあった検察の威信は失墜、世間から痛烈批判を浴びているが、謀略捜査の「代償」を払わされるのはこれからだ。小沢捜査に突っ走ったチンピラ検事や上層部が一斉逮捕される可能性が出てきた――。

地検特捜部が真つ青に「偽有印公文書作成」などなっているのは、調査が「罪で市民団体から刑事全面却下されたからだけ」告発されているが、一介ではない。田代政弘検事のヒラ検事が、独断でこのヤクザまがいの取り調んなムチャクチャができてきた。裁判所が「違法不当な取り調べは」本人も裁

「組織的に行われた」と断言したように、組織ぐるみだつたのは明白だ。元

すでに田代検事は「虚

東京地検検事で名城大教

小沢事件で特捜検事が

イモづる逮捕も
(佐久間、吉田、
田代=左から)



授の郷
ろ。「裁判
ものだ
た以上
を放つ
さま付
ささる
ろ。虚
査会を
から、
業務妨
もある
よって
得ます
も、虚
告発さ
だけで

が捕まるゾ

授の郷原信郎氏がこう言う。

「裁判所から『組織的なものだった』と認定された以上、検察組織もこれを放っておくわけにはいきません。捜査に乗り出さざるを得ないでしょう。虚偽の調書で検察審査会をタマシたわけですから、組織ぐるみで偽計業務妨害罪となる可能性もある。裁判所の判断によつては公訴棄却もあり得ます。検事についても、虚偽公文書罪で刑事告発されている田代検事だけでは済まないでしょう。

笠間検事総長も覚悟を示唆

う。政治的影響を考えると、3人の特捜検事が逮捕された大阪地検の証拠改ざん事件とは比較にならないから、捜査対



笠間検事総長の頭心

う。政治的影響を考えると、3人の特捜検事が逮捕された当時の吉田正喜副部長、捜査を指揮した佐久間達哉特捜部長ら現場の

間達哉特捜部長ら現場のまですべて起るから、相当なことが起こるでしょう」(司法関係者)

指令を出している。た検察幹部の逮捕まで視野に入ってくる。

田代検事を刑事告発した市民団体は、きのう(21日)、検察に2回目

象はもつと上の方にまで及ぶと思います」

大阪地検の一件でさえ、フロッピーを改ざんした特捜のエース・前田

刑事部に回されているか

恒彦検事のほか、直属の

え、フロッピーを改ざんした特捜のエース・前田で無駄死にはしない」

口出れば、特捜部は壊滅必至だ。

上司だった大坪弘道特捜部長、佐賀元明副部長までが逮捕・起訴されている。小沢捜査に置き換え

3月の退任までに今回の不祥事の後始末、つまり暴走検事たちの摘発を考えていると思われま